

第五一部

高田藩記録

自文久三年十二月

至富澤氏藏書

007
1
51

10818

上越教育大学学校教育学部附属中学校
 1981.2.24
 2885-51
 蔵書

2885-51

文久三 癸亥 歲十二月

御上洛

御先登

御別紙稿

日回甲子歲



御書物後



天久三 奉 壬午年 十一月 八日 辞 晴

文久三 奉 壬午年 十一月 八日 辞 晴

一 今曉寅上刻古井橋言在中刻也小川所出石象

亦多影言控了橋所乃亦方乃乃河底通石用橋一石橋

亦後通所之乃自亦乃目之橋。日奉橋通年中刻

也小川者鳥山又於亦乃言 亦亦休之控刻合字之亦

亦分亦乃言

一 自是後橋亦乃乃控乃乃亦後亦亦亦乃乃通亦乃乃乃

亦亦亦乃乃亦亦亦乃乃亦亦亦乃乃亦亦亦乃乃亦

物乃 是橋亦乃乃

一 亦中刻也乃亦亦蒲田村乃亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦

一 柳家川者、乃在... 乃在... 乃在...

柳家川者、乃在... 乃在... 乃在...

柳家川者、乃在... 乃在... 乃在...

柳家川者、乃在... 乃在... 乃在...

一 金... 乃在... 乃在...

十日 癸 晴

一 寅中刻... 乃在... 乃在...

一 乙南... 乃在... 乃在...

一 壬... 乃在... 乃在...

一 右川... 乃在... 乃在...

一 松山... 乃在... 乃在...

一 巳上... 乃在... 乃在...

一 大... 乃在... 乃在...

松原... 乃在... 乃在...

一 右川... 乃在... 乃在...

一 日... 乃在... 乃在...

一 河... 乃在... 乃在...

一 申... 乃在... 乃在...

一 大... 乃在... 乃在...

一 古... 乃在... 乃在...

一 如... 乃在... 乃在...

一 在... 乃在... 乃在...

一 如... 乃在... 乃在...

一 吾... 乃在... 乃在...

七卷より要領手平次日文書より海防の要領仕沖名書相
見上より海防金三首尾止防の事

一 本中刻本山中卷元意伊左衛門守 海防中刻本三巻
者海防陣世古六巻守守 海防中刻本

一 今日築根作高防陣 海防中刻本
上之操千細行高防守守 海防中刻本

一 海防中刻本 海防中刻本 海防中刻本
言本中刻本 海防中刻本 海防中刻本

一 海防中刻本 海防中刻本 海防中刻本
言本中刻本 海防中刻本 海防中刻本

一 海防中刻本 海防中刻本 海防中刻本
言本中刻本 海防中刻本 海防中刻本

少の世核列の海防中刻本
百足 海防中刻本

十二日記略

一 知上刻本 海防中刻本 海防中刻本
本海防中刻本 海防中刻本 海防中刻本

一 海防中刻本 海防中刻本 海防中刻本
方回本刻本 海防中刻本 海防中刻本

一 海上刻本 海防中刻本 海防中刻本
方回本刻本 海防中刻本 海防中刻本

寧波下系法會事今朝奉佛攝運住生有札

以獲志中事

皆從古同好

一 尾張探取中上并友友從軍門明子由取以在而中上以五之仍

高米本先接持之在而兼合之孔而奉神口是也之乃之

事係之善成言中運之

一 用子宮之善後取之私而接之奉友友之乃之

作也

一 宮者言尾別探取也抑也及奉友友之乃之

一 白根之取酒也并清取之乃之

一 錫有取也

一 金或百是酒也并錫有取也

一 金或百是酒也并錫有取也

一 右今宮也法取也

一 右今宮也法取也

右也

一 金或百是酒也并錫有取也

一 金或百是酒也并錫有取也

一 日百是

一金百足 難四者 女人 一日金百足 金百足 十級五級人

七日金百足 由多老取 一日金百足 金百足 譽家以金

一日金百足 私改 一日金百足 私年

一日金百足 由多陳 一日金百足 私年

一日金百足 私改 一日金百足 私年

廿日 夜雪

一夜上別官宿 由後...

本以...

一乃...

上...

一...

一 金武皇足 忍三人 一日去妻

由盛不保 六人

一日三分 由盛陣 一日去分

由盛陣 八人

一日去妻 忍三人 一日去分

同去去分 六人

一日去分 忍三人 一日去分

由盛陣 忍三人

但由中言別段下左(每)

一 金武皇足

忍三人

由盛陣 忍三人

一日去分

忍三人

由盛陣 忍三人

右左乃方 涉登林之於

一 存葉師者... 官多... 民... 掃... 人曰...
官... 人... 掃... 人曰... 官... 掃...
陣... 人... 掃... 人曰... 官... 掃...

一 申上刻... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...

一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...

一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...

大... 掃... 人曰... 官... 掃...

一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...
一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...
一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...

廿二日 甲... 掃... 人曰... 官... 掃...

一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...
一 存... 官... 掃... 人曰... 官... 掃...

帝後孝為三平弟、其弟不修、金言是也、孝為、日平、弟、三平、弟、其弟、不修、金言、是也、

一 藤原朝、因村中奉陣、井上存隆、乃由中休之、藤原朝、因村中奉陣、井上存隆、乃由中休之、

一 播磨河川、系、稻作、長、乃由、播磨河川、系、稻作、長、乃由、

一 播磨中、系、稻作、長、乃由、播磨中、系、稻作、長、乃由、

一 播磨右、系、稻作、長、乃由、播磨右、系、稻作、長、乃由、

一 播磨左、系、稻作、長、乃由、播磨左、系、稻作、長、乃由、

孝為、日平、弟、三平、弟、其弟、不修、金言、是也、

藤原朝、因村中奉陣、井上存隆、乃由中休之、

播磨河川、系、稻作、長、乃由、

播磨中、系、稻作、長、乃由、

播磨右、系、稻作、長、乃由、

播磨左、系、稻作、長、乃由、

一 安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

一 自井の地 安松七の地 日高之中山左通 安松七の地

中

一 久成勲君の地 安松七の地 安松七の地 先達の上京

一 安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

一 安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

三月十七日

安松七の地

安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

三月十七日

安松七の地

安松七の地

安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京

一 安松七の地 先達の上京 安松七の地 先達の上京